
JFA Kids' Soccer Festival

JFAキッズ（U-8）サッカーフェスティバル茨城 in 県央
フェスティバル会場 ケーズデンキスタジアム水戸（メイプル）

参加チームへ

※当日の**対戦表**は、[茨城県サッカー協会ホームページ](#)にも掲載されています。

※雨天態度決定11月4日（日）6：00 *雨天中止

雨天時の中止については、「水戸ホーリーホック公式サイト」で確認してください。

水戸ホーリーホック公式サイト URL <http://www.mito-hollyhock.net/>

不明な点や何かあれば檜山（080-9540-4863）までご連絡下さい。

① 駐車場

スタジアム裏手にある第1駐車場、第2駐車場をご利用ください。

スタジアム正面には絶対に駐車しないでください。ご理解ご協力をお願いいたします。

② 受付（場所）

水戸ホーリーホック選手バス停車ゲート（池側ゲート）

※受付時は、バスは停車しておりませんので、わからない方はスタッフへお声がけください。

③ チーム控え場所・観戦場所

受付後、チームごとに荷物を置いてください。会場はとても混み合う事が予想されるので荷物はまとめてください。応援、観戦はピッチ外（タータン上）からになります。

※ピッチ内には保護者は入ることはできません。試合時のみキッズと指導者が入れます。

④ ウォーミングアップ

ピッチ内でのウォーミングアップは禁止です。スパイク以外の靴を使用のうえ、タータン上で行ってください。

⑤ 試合開始時間の厳守

キックオフ5分前には指定のコート待機場所に待機してください。

1分前に入場します。（この時点でゼッケンを着用させておいてください）

⑥ ゼッケン（ピブス）の使用

各コートにゼッケンを置いておきます。使用するチームはそのゼッケンを使用し、試合終了後もとの場所に置いてから退場してください。

⑦ 選手交代は自由

ピッチ内に6人いることがルールです。自由に選手の交換を行ってください。その際、レフェリーに申し出る必要はありません。（各チームがタイミングを判断して行う）

⑧ キッズゾーンへの立ち入り（ピッチ内）

キッズとチーム監督者だけが入ることができます。

⑨ ピッチ内での飲水（禁止）

試合時間が短いので競技中の飲水は必要ないと思われませんが、もし飲水する場合は”水”を使用のうえ、ピッチ外で飲水してください。※水以外は一切禁止です。

⑩ 握手

試合開始前と試合後に対戦相手と握手を行います。キッズに話しておいてください。

⑪ ルール

審判員は水戸EIKOレディースの選手が行います。ジャッジをあたたかい目で見守ってください。（主なルールはオフサイドなし・スローイン両手ならOK・CK/GKあり・PKなし）

⑫ 結果記録なし

試合のスコア・勝敗は記録しません。もちろん試合終了時の試合結果も表現しません。

競技方法&ルール

試合時間 5分-1分-5分

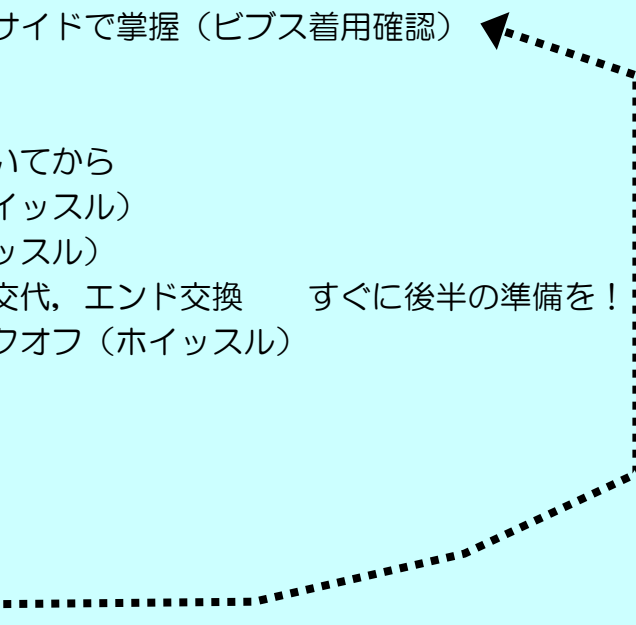
人数 6人（GKを含む）

選手交代 自由に交代できる。審判に申し出る必要なし。
ピッチ内にいる人数が多い場合はレフェリーアシスタントがチームに伝え人数を6人にしてもらう。

ルール キックオフの際、相手チーム選手は数メートル離れる
オフサイドなし スローイン（両手ならOK）ファールスローなし
ゴールキックあり コーナーキックあり ※適度に離れるように！
サイドコーチ禁止（賞賛や励ましのみ）

ボール 4号球を使用

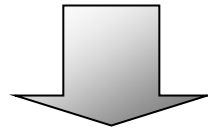
キックオフまでの流れ

- ー5分前 キッズをピッチサイドで掌握（ビブス着用確認）
 - ー1分前 中央で整列
握手 ⇒ 挨拶
 - 0分 アナウンスを聞いてから
キックオフ（ホイッスル）
 - 5分 前半終了（ホイッスル）
 - 1分 メンバー交代，エンド交換 **すぐに後半の準備を！！**
 - 5分 後半開始，キックオフ（ホイッスル）
 - 11分 後半終了
握手 ⇒ 挨拶
- 次のゲーム
- 

グリーンカード

やってはいけない行動ばかりを探していませんか？

子どもたちの**すてきな行動**を見てあげてください。
いいことをしたときに、ポジティブなフィードバック
があることで子どものフェアプレー精神は育ちます。



最後まで一生懸命がんばった子 素直に自分から正しいことが言えた子

転んだ友だちを助けてあげた子 友だちのボールを拾ってあげた子

きちんと話を聞くことができた子 後片付けができた子

大きな声で返事ができた子 友だちと仲良くすることができた子

コーチとの約束を守って行動できた子 きちんと待つことができた子

友だちのプレーを一生懸命応援できた子 ……

キッズサッカーのための11か条

- 1 キッズサッカーは遊び、遊びは楽しいもの
- 2 友だちと一緒に何かをすることは、子どもにとって大切なこと
- 3 みんながたくさんプレーに参加できるように
- 4 子どもに、勝ちと負けの両方を学ばせること
- 5 どんどんゲームをやいましょう
- 6 子どもを引きつける工夫をどんどん取り入れていきましょう
- 7 味方と相手とレフェリーに敬意を払いましょう
- 8 ゲームは子どものためのもの 大人のためのものではありません
- 9 子どもにあった用具を用意しましょう
- 10 子どもたちのために「楽しいサッカー」をともに作りあげていきましょう
- 11 握手をしましょう